

【2日人間ドック 検査項目一覧】

検査項目		検査内容
問診・診察・身長/体重計測・腹囲測定		身長、体重、肥満度、BMI、腹囲の測定を行いません。
血圧測定		血圧測定を行います
視力・色覚・聴力(オージオメーター検査)		視力検査、色覚検査、聴力検査を行います。
血液検査	血液一般検査(白血球・赤血球・ヘマトクリット値・血色素・血小板・末梢血液像)	貧血、感染、炎症などについて調べます。血小板では出血した際の凝固機能、赤血球では貧血の際の原因を予測するのに有効です。
	肝機能検査(GOT・GPT・γ-GTP・ALP・総蛋白・総ビリルビン・アルブミン・LDH・ZTT・コリンエステラーゼ・A/G比)	GOT、GPTは肝臓の働き、γ-GTPではアルコールによる肝障害、ALPは胆道系の障害についてそれぞれ調べます。総蛋白、総ビリルビン、アルブミン、LDHは肝障害や栄養状態を調べます。
	肝炎検査(HBs抗原、HBs抗体、HCV抗体)	慢性肝炎として最も多い、B型・C型肝炎ウイルスの有無を調べます。
	脂質検査(総コレステロール・中性脂肪・HDL-C・LDL-C・βリポ)	血液中に含まれるコレステロール、中性脂肪の濃度から高脂血症かどうかを調べます。
	糖代謝検査(空腹時血糖・食後2時間血糖・HbA1C)	血糖値とHbA1Cの数値から糖尿病かどうかを調べます。
	尿酸検査(尿酸)	血液中の尿酸値を調べ、高尿酸血症かどうかを調べます。
	腎機能検査(血清クレアチニン・BUN)	血清クレアチニン、BUNの数値から腎臓の働きを調べます。
	血清アミラーゼ	膵臓の組織及び唾液腺に異常がないかを調べます。
	血清反応検査(CRP・RA・ASO・赤沈・梅毒)	CRP・RA・ASO・梅毒・赤沈を測定します。急性炎症あるいは組織崩壊病変等で増加することがある項目です。
	電解質(Na・K・Ca・CL・血清鉄)	電解質は体内の水分調節、酸性度の調節などに異常がないかを調べます。
	甲状腺機能(T3・T4・TSH)	甲状腺ホルモン(T3・T4)、甲状腺刺激ホルモン(TSH)を調べ甲状腺の働きに異常がないか調べます。
	腫瘍マーカー(CEA・AFP・CA19-9・NSE・シフラ・PSA) ※PSAは男性のみ	腫瘍などにより産生される物質が血液中に含まれているかを調べる、補助的ながん診断検査です。
	血液型	血液型を調べます。
	ペプシノーゲン・ピロリ菌抗体検査	ペプシノーゲン、ピロリ菌抗体検査は胃の機能に異常がないかを血液から調べる検査です。
尿検査(尿蛋白・尿潜血・尿糖・尿沈渣・ウビリ)	尿蛋白、潜血は腎臓及び尿路系の病気の検査で、尿糖は糖尿病の検査で、血糖値が高くなると陽性になります。尿沈渣は尿を遠心分離し貯留物を顕微鏡で観察し腎臓などの異常の診断を行います。	
大腸内視鏡検査 ※2日目に行います	先端に小型カメラのついた細い器具を肛門から入れていき、大腸内部を観察する検査です。大腸がんの他、大腸ポリープ、潰瘍性大腸炎、大腸憩室などの病気が分かります。	

検査項目	検査内容
心電図検査	心臓の働きを調べる検査です。心臓の筋肉の異常やリズムの乱れ、血管の硬化等の診断を行います。
肺機能検査(スパイロ)	呼吸計で肺活量と1秒量を測定し呼吸機能に異常がないか調べます。
胸部X線(正面直接撮影)	胸のレントゲン写真は、肺結核、肺炎、肺がんなどの肺の病気のほか心臓や胸部の異常を調べる検査です。
胸部・腹部CT検査(マルチ/ヘリカル)	胸部・腹部の断層撮影により、肺・気管・消化器等の異常の早期発見に役立っています。
胃部X線(胃バリウム検査または胃内視鏡検査)	造影剤(バリウム)を飲み、食道、胃、十二指腸の形や、内側の粘膜表面の凹凸を写し出す検査で、このX線写真から胃部の病気を診断します。
腹部超音波検査	肝臓、胆嚢、腎臓などの腹部の臓器を超音波で観察し、結石、腫瘍、ポリープなどの有無を調べます。
眼底検査	網膜や網膜の血管、脈絡膜、視神経を観察することで、動脈硬化や緑内障などの眼科疾患を判定します。
骨密度検査	踵に超音波をあて、踵骨の骨量を測定し骨粗鬆症の診断を行います。
脳MRI	頭部を磁気撮影し、脳の構造や変化を分析します。脳動脈瘤・脳梗塞・脳萎縮等を発見します。
心臓超音波検査	心筋梗塞、心臓弁膜症、収縮機能障害型の心不全、各種の心筋症など心臓の機能に異常がないか調べます。
動脈硬化検査(API)	足と腕の血圧の比率から足の血管の狭まりを推測し、血液の流れる速度により血管の硬さを調べ、動脈硬化の度合いを調べる検査です。
内臓脂肪CT検査 ※希望の方のみ	腹部CTにより、臍の位置の内臓脂肪の面積を測定します。
睡眠時無呼吸検査 ※希望の方のみ	携帯型の簡便な装置を使用して睡眠中の呼吸状態を調べます。
医師、保健師、栄養士による結果説明・保健指導	当センターに在籍する医師、保健師から結果説明と保険指導を行います。
乳がん検査(乳房撮影または乳房超音波)	問診、視診、触診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査)を行います。
子宮がん検査(頸部細胞診検査)	問診、視診、内診、子宮頸部の細胞診を行います。
甲状腺超音波検査(女性のみ)	頸部に超音波をあて、甲状腺の機能に異常がないか調べます。